

世界を代表する LCC エアアジア X 関空に新規就航！

2011年11月30日(水)よりエアアジア X(D7)が関空=クアラルンプール線を週4便にて新規就航することとなりましたのでお知らせいたします。(政府認可申請予定)

エアアジア X(日本支社長:坪川成樹)はマレーシアを本拠地とするローコストキャリアであり、エアアジアグループにおいて中長距離路線を運航している航空会社です。同社の日本への乗り入れは、昨年12月に運航を開始した羽田=クアラルンプール路線に続き、二地点目となります。

また、同社は英国スカイトラックス社の実施している「ベスト・ローコスト・エアライン」に2009年以降、3年連続第1位に輝いており、世界最大級の規模を誇るとともに、ローコストキャリアとしての地位を確立しています。

なお、今回のクアラルンプール線開設には関西広域機構、関西経済連合会と行ったプロモーション活動等の結果、実現したものです。エアアジア Xの乗り入れで、関空におけるローコストキャリアは6社10路線となります。

(詳細は、別添エアアジア X 発表資料をご参照ください)

記

エアアジアX 運航スケジュール

【2011年11月30日(水)より】

「関空=クアラルンプール」

(往路)D7535便	関空発(16:55)	クアラルンプール着(22:40)	月・金・日	(週3便)	
	D7537便	関空発(23:15)	クアラルンプール着(翌5:00)	水	(週1便) 計 週4便
(復路)D7534便	クアラルンプール発(8:20)	関空着(15:45)	月・金・日	(週3便)	
	D7536便	クアラルンプール発(14:00)	関空着(21:25)	水	(週1便) 計 週4便

使用機材 エアバスA330-300型機

座席数 プレミアムシート12席、エコノミークラス365席、合計377席



AirAsia.com

News Release

2011年8月10日

エアアジア X

エアアジア X

11月30日(水)より大阪 - クアラルンプール直行便就航開始

キャンペーン価格は片道 3,931 円

マレーシアを拠点とするアジア最大規模のローコストキャリア(LCC)、エアアジアグループの長距離路線エアアジア X(エクス)(本社:マレーシア、CEO:アズラン・オスマンラニ)は、2011年11月30日(水)より関西国際空港とクアラルンプール国際空港(マレーシア)をノンストップで結ぶ新路線に週4便の就航を開始いたします。

本路線は、オーストラリア、イギリス、フランス、台湾、韓国、中国、イラン、ニュージーランド、インド、そして東京の10カ国15路線に次ぐ、エアアジア Xの16番目の路線となります。

大阪路線には、羽田路線と同型のエアバス社製 A330-300 型機(プレミアム・フラットベッド・シート12席、エコノミーシート365席)を投入いたします。

エアアジア Xは、今回の新路線の就航開始を記念して大阪発クアラルンプール便をキャンペーン価格、エコノミーシート片道3,931円、プレミアム・フラットベッド・シート片道50,000円で販売いたします。キャンペーン価格の対象となるのは、2011年8月11日(木)1:00~8月14日(日)24:59に当社ウェブサイトより予約いただいた席になります。対象搭乗期間は2011年11月30日(水)~2012年6月20日(月)です。

通常時の価格はエコノミーシート片道14,000円~70,000円、プレミアム・フラットベッド・シート片道50,000円~92,000円となります。当社ウェブサイト www.airasia.com(PC)および mobile.airasia.com(携帯)のほか、大手旅行予約サイトのエクスぺディアや旅行代理店からご購入頂けます。

なお、キャンペーンチケットに関しては、当社ウェブサイトとエクスぺディアからの予約に限り有効です。運賃総額は、空港税ほか4,150円を含めて、合計8,081円です。また、キャンペーン価格は大阪発の片道のみ適用です。

本路線には、LCC 業界初の「プレミアム・フラットベッド・シート」を搭載したエアバス社の A330 を投入し、日本のお客さまに快適なフライトを提供いたします。

「プレミアム・フラットベッド・シート」は、ビジネスクラスに標準装備され、180°リクライニングの状態、幅 20 インチ(約 50.8cm)、シート間隔 60 インチ(約 152cm)、全長 77 インチ(約 195.6cm)の仕様です。また、ユニバーサル電源ソケットのほか、ヘッドレスト、読書灯、プライバシー保護用スクリーン、トレイ、ドリンクホルダーが装備されております。多くのお客さまから LCC での新しい体験としてご好評を頂いているシートです。

エアアジア X の最高経営責任者(CEO)アズラン・オスマンラニは次のように話しています。「大阪への就航は、エアアジア X にとって日本市場進出 2 番目となる路線の開設です。2010 年 12 月に東京路線の運航が開始されてから 1 年を待たずに、日本の商業と経済の中心的都市を当社の国際路線ネットワークに加えられたことを喜ばしく思います。大阪への週 4 便の運航は、東南アジアと日本の間のビジネス、レジャー旅行の需要に応えるのに役立つことと期待しています。」

アズランはまた、「大阪発着のエアアジア X の搭乗客の 6 割は、日本、マレーシアを初めて訪れるお客さまになると予想しています。これは、観光業の発展に大きく貢献するでしょう。また、当社にとっても大阪就航は新たな市場参入の機会となります。」

大阪、京都、神戸、奈良からなる京阪神は 1,800 万人以上が居住する日本第 2 の人口密集地域で、人口 300 万を超える大阪はその最大都市です。地域のハブ空港である関西国際空港の存在により、多くの観光客やビジネス客を供給する一大市場となるでしょう。関西国際空港からは、日本国内外の他都市への航空便乗り継ぎの利便性が高く、陸路でも国内主要都市へ当日中に移動できます。この空港であれば、当社のお客さまを大阪から国内外の各地へ送り出す役割を十二分に担えます。また、クアラルンプールをハブにエアアジアグループのおよそ 160 の路線を利用して、ASEAN 諸都市を含む諸外国に足を延ばすこともできます。エアアジアグループの拠点であるクアラルンプール国際空港のローコストターミナルをご利用いただくことで、低価格なだけでなく、効率的な空の旅をお楽しみいただけることとなります。目的地の選択肢もオーストラリア(ゴールドコースト、パース、メルボルン)から中国(杭州、天津、成都)、台湾、イギリス(ロンドン)まで広がります」と話しています。

FLY-THRU(フライスルー)サービスについて

クアラルンプールで乗り継ぎをし、エアアジアの路線ネットワークを使ってインドなど人気の高い ASEAN 各地へ行かれるお客さまには、乗り継ぎサービス「FLY-THRU(フライスルー)」が便利です。乗り継ぎ時間 90 分から 6 時間以内の路線に乗り換え時に適用される本サービスを利用してチケットを購入すると、大阪からクアラルンプールを経由して各地へ行く際のマレーシア入国審査および乗り継ぎビザが不要となります(日本人の渡航の場合はマレーシア入国に際してビザは不要)。クアラルンプールに到着後は、乗り継ぎホール直結の出発ホールに移動し、乗り継ぎ便をお待ちいただくこととなります。受託手荷物の再チェックインを行う必要もありません。

FLY-THRU サービス利用時の大阪発クアラルンプール経由の運賃 は、インドネシア(ジャカルタ、バリ、メダン、スラバヤ)までが 8,840 円から、シンガポールまでが 4,840 円から、タイ(プーケット、バンコク)までが

7,750 円からとなります。その他、大阪からオーストラリア(パース)、インド(デリー、ムンバイ)、ニュージーランド(クライストチャーチ)、ヨーロッパ(パリ)への渡航時も FLY-THRU サービスが利用可能です。

いずれも空港税ほか除くクアラルンプールからの追加料金

運航概要 (2011 年 11 月 30 日 ~ 2012 年 2 月 29 日)

出発地および到着地	出発 / 到着予定時刻	便名	運航日
クアラルンプール発 大阪(関西)行き	08:20 / 15:45	D7 534	月、金、日
大阪(関西)発 クアラルンプール行き	16:55 / 22:40	D7 535	月、金、日
クアラルンプール発 大阪(関西)行き	14:00 / 21:25	D7 536	水
大阪(関西)発 クアラルンプール行き	23:15 / 05:00	D7 537	水

運航機材: エアバス社 A330-300

座席タイプ:

タイプ	プレミアム	エコノミー
座席数	12 席	365 席
前後席間隔	60 インチ (約 152cm)	31 インチ (約 78.5cm)
座席幅	20 インチ (約 50.8cm)	16 インチ (約 40.5cm)
全長(フルフラット時)	77 インチ (約 195.6cm)	
最大傾斜度	180 °	10.3 °

機内サービス: ・機内食(予約時に事前申し込み)

(すべて有料) ・機内販売 - 軽食、スナック、免税品、その他

販路: ・オフィシャルサイト(www.airasia.com (PC)、mobile.airasia.com(携帯))

・エクスペディア(www.expedia.co.jp)

・旅行代理店

エアアジアおよびエアアジアXについて

エアアジアはマレーシアに本社を置くアジア最大のローコストキャリアグループです。アジア、オーストラリア、およびヨーロッパに広がる広範なネットワークで160を超える路線(2011年8月現在)を運航しており、2002年の就航開始以降の総搭乗人数は延べ1億2,000万を数えます。設立当初、2機で始動したエアアジアグループですが、現在はグループ全体で約104機材を運航するまでの成長を遂げています。2011年現在、マレーシア、インドネシア、タイに拠点を置き、安定した経営を続けています。ネットワークは全ASEAN諸国、中国、インド、バングラデシュ、スリランカ、およびオーストラリアにわたり、真のASEANエアラインとしてサービスを提供しています。

エアアジアグループの長距離路線エアアジアXは、マレーシアと中国、オーストラリア、インド、台湾、イラン、韓国、英国、日本、フランス、ニュージーランドへの各便を運航しています。

エアアジアはローカル航空会社として最大級のネットワークとフライト頻度を誇る優良企業です。英スカイトラックス社が毎年実施している「ワールド・エアライン・アワード2010」で、エアアジアは、3年連続ベスト・ローコスト・エアライン賞を受賞しています。

本件に関するお問い合わせ先

<お客様からのお問い合わせ先>

エアアジアX 予約・問い合わせホットライン(ITFS)
0120-96-3516 (受付時間:午前8時～午後5時/月曜日～金曜日 祝日も営業)

<報道関係の方からのお問い合わせ先>

AirAsiaX 広報担当 Sherliza Zaharudin (シャリーザ・ザハルディン)
Tel: +6019-282-5887(携帯) / +603-8660-4614(オフィス)
sherlizazaharudin@airasia.com

オフィシャルサイト:<http://www.airasia.com>